

## 年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

冬休みの間、子ども達は様々な伝統的な行事もあり、楽しく過ごせたようです。ご家庭での、きめ細かなご指導に感謝いたします。

さて、保護者、地域の皆様は新年をどのように迎えられたでしょうか。初夢はご覧になったでしょうか。初夢に関して次のような言葉があります。「縁起の良い初夢は、一富士二鷹三茄子（いちふじ にたか さんなすび）」では四番五番六番は何でしょう？

正解は、「四扇（しおうぎ、よんせん）、五煙草（ごたばこ）、六座頭（ろくごとう）」だそうです。3番目までは、「富士＝無事・鷹＝高く・なすび＝ことを成す」という縁起を担いだ語呂合わせからきているそうです。四番以降については、一番から六番がそれぞれ結びついていて、「富士と扇＝末広がりて子孫や商売繁盛を願う」、「鷹と煙草の煙＝上昇する運氣上昇を願う」、「茄子と座頭（剃髪した盲目の按摩師）＝毛がないので怪我なしと洒落て家内安全を願う」という組み合わせになっているようです。何とも、江戸時代の人々の迷信深さとちょっと洒落っ気のある見立てに感心をしました。



さて、今年一年、皆様、そして子ども達はどんな夢や目標をもたれたでしょうか。3月の修業式・卒業式まで、学校があるのは、あと50日ほどです。一年のまとめをしっかりとし、来るべき次年度の備えをするときです。夢や目標の実現に向かって欲張ることなく、こつこつと努力を続けることが大切だと思います。

授業中にがんばって発表すること、学習した漢字の読み書きや計算を正確にできるようにすること、苦手だった縄跳びや鉄棒ができるようになること、忘れ物をせずきちんと持ち物をそろえて授業に臨むことなど、身近で小さなことでも良いので、自分の目標や課題をしっかりともち、夢に向かって努力を続けて欲しいと思います。

しかし、なかなか努力しても目に見えるような成果として現れないときもあるでしょう。いやになってやめてしまおうと思うときがあるかもしれません。しかし、子ども達に課題はそう簡単には実現しないことが当たり前だということを実感させることも大切なことです。

焦らず、あきらめずにこつこつと続ける大切さを小学生の時に実感して欲しいと願っています。そして、その応援団としてご家族や学校が後押しを続けるのだと考えます。今年もよろしくお願いたします。

## 1月7日に食べるもの「七草がゆ」

1月7日に食べる七草がゆ。おせち料理で疲れた胃を休めるという意味もあるそう。言えそうで言えない七草、全部言えるかな？正解は→「せり」、「なすな」、「ごぎょう」、「はこべら」、「ほとけのざ」、「すずな」、「すずしろ」です。

## お正月飾りはいつ外す？

お正月の飾りを外すタイミングは地域差があります。以前は1月15日が小正月と呼ばれ、そこまでがお正月となっていました。最近では「松の内」と呼ばれる1月7日頃にお飾りを外す事が多いようです。鏡餅は鏡開きの1月11日に食べたり、「左義長」とか「どんと」と呼ばれる行事でしめ飾りを燃やす時に焼いて食べたりするようです。



## 『学校教育スローガン』

学び きらきら 心 うきうき 行い どんどん

## 1月行事予定

- 1日(火) <元日>  
ドラゴンマラソン
- 7日(月) 3学期始業式
- 8日(火) 暗唱ラリー 給食開始  
全校5校時下校
- 9日(水) 身体測定5年
- 10日(木) 身体測定3・4年 移動図書館
- 11日(金) きらうきどんの日 身体測定1・2年
- 12日(土) ファミリー読書(~13日)
- 15日(火) 委員会活動  
校内書き初め展(~18日)
- 16日(水) 授業参観(祖父母参観) 竜中制服採寸  
フッ素洗口開始
- 18日(金) 5・6年スキー教室
- 21日(月) クラブ活動(3年クラブ見学)  
給食感謝週間(25日まで)
- 22日(火) 暗唱ラリー わくわく交流
- 23日(水) なかまタイム 栄養指導1年  
特支学級校外学習(ひばり丘公園)
- 24日(木) 栄養指導2年
- 25日(金) 避難訓練(不審者)  
町内6年生交流会 PM
- 31日(木) 縦割り遊び



※毎週火・金曜日はPTAによる校区内パトロール

## 児童の登下校の安全について

寒くなり、ポケットに手を入れたまま歩いたり、背を丸めて前をよく見ずに歩いたりする子どもが目につくようになりました。

また、集団登校に遅れがちな子どもも気になります。

お家で子どもの登下校の様子を見ていたり、安全についてお話したりしていただければありがたいです。



## 転校のご予定について

年度末で転校、転居のご予定のあるおうちは、なるべく早めに担任までお知らせください。

平成31年度の児童数・学級数の決定に関わってきますので、新しい住居等が決まっていなくても、転居が確実な場合お知らせください。

## お年玉をきっかけに子どもに伝えたいお金のルール

子どもにとってお正月の大きな楽しみといえば、お年玉。以前から欲しがっていた物を買ったり、大切に貯金したり、その使い方には子どもの性格が表れますが、いずれにしてもお金の上手な使い方を学ぶ機会にしたいいものです。計画的に使う力をつけるために「ルール」を決めることが肝心です。

最近では、電子マネーやインターネット決済の普及によってお金の動きが見えづらくなり、低学年の子どもは「お金はいくらでも使える」などと考えている場合もあります。お金の使い方はあまり学校では学びませんから、ご家庭で教える必要があります。普段よりも多めのお金を手にするお正月のお年玉を、お金についての知識やルールを伝える良い機会ととらえましょう。

